

JA津軽みらい 津軽の桃 ブランド力強化へ

特産「津軽の桃」食べて知って

～収穫体験バスツアー～

9月1日、「津軽の桃」収穫体験バスツアーを開き、県内の消費者を招き、桃「川中島白桃」の収穫体験・試食会などを実施。

昨年より300人程多い800人を超える応募があり、抽選で選ばれた45人が参加した。黒石市の生産者の渡辺三幸さんのほ場で収穫体験をした。参加者は、生産者からコツを教わりながら収穫を体験し「津軽の桃」の試食やジェラートを楽しんだ。

五所川原市からの参加者は「今年は参加できてうれしかった。桃は柔らかく、甘みがありとてもおいしい」と笑顔で話した。



桃の収穫を楽しむ参加者



桃栽培について質問する記者ら

県内のメディアにPR

～中央会のプレスツアー参加～

当JAは8月10日、JA青森中央会主催のプレスツアーに参加し、特産品の桃のPRをした。新聞社など15人が参加。「津軽の桃」ブランド化への取り組みなどを説明。

もも生産協議会の倉内信一会長は「12年前から桃を栽培している。りんごと比べ成木になるのが早く、スピードプレイヤーなどりんごの農機を利用できるのでりんごから桃へ移行しやすい。県からの応援も得ており、桃栽培が楽しい」と、栽培までの経緯や利点などを説明した。

また平川市の平賀東部りんごセンターでの桃の選果や販売戦略、販売状況について説明したほか、「津軽の桃」を使用したジュースやリキュールなどの加工商品も紹介した。

おいしい桃食べて

～対面販売で「津軽の桃」PR～

黒石地区もも栽培研究会は8月26日、黒石基幹支店山形支店管内の直売所あつがるはうすで桃「まどか」の即売会を開いた。

来店した客は試食をし、味を確認しながら旬の桃を買い求めていた。



対面販売をする会員

旬の桃 魅力を紹介

～RAB青森放送「ZIP!FRIDAY」で放送～

8月17日、RAB青森放送で金曜夕方3時50分から放送されている「ZIP!FRIDAY」の特集で、当JA管内の『津軽の桃』が紹介された。

もも生産協議会の倉内信一会長の園地から生放送で、『津軽の桃』をPRした。



ZIP!FRIDAYで紹介された『津軽の桃』